

変わらないもの

作詞作曲 山崎 朋子

一 あなたがいて わたしがいて
ふりかえれば 笑顔がある
桜が咲き 季節巡り
それでも そこにあなたがいた
遠く 遠く 陽炎がのぼる坂道
いつか 景色が変わっても
変わらないものがある 心に
※ 君と出会った幸せを
かみしめながら 歩いて行こう
年先も 十年先も
これからも ずっと

二 悲しいとき うれしいとき
つらいときも あなたがいた
当たり前のことのように
見える景色に あなたがいた
ずっと ずっと
立ち止まては いられない
いつか その手を離したら
自分の未来を さあつかみ取るんだ
君がいたから がんばれた
支え合うこと 分かち合うこと
あふれるほどの 愛をくれた
あなたにありがとう
※ 繰り返し
変わらない想い これからも ずっと

最後のチャイム

作詞 山本 恵三子 作曲 若松 敏

一 チャイムが 鳴った
最後の授業の 終りを告げて
そうして いつもの あいさつ したけれど
誰もが みんな 一瞬 だまこ顔 見合わせた
ぼくたちの 思い出が 遠い空へと 返る
はじめてと びばこが とげた 日のこと
雪の日 まっ白に しまった 校庭
ささいなこと で けんかして
体育館の かげで 泣いたこと
今 卒業のとき
胸に こみあげる ものが あるけれど
まっすぐ 顔を あけて
さよならの 向こうには
何かが きこえて 待っている

二 チャイムは 今も
こころを ゆらして 鳴りつづけてる
きょうの 日を いま まで も
とどめ おきたい けれど
あだ名で 呼び合って 笑いすぎた 日
花壇の ひまわりは 青空 高くに
つくえの すみの イニシャルは
消さず においていても いだろか
今 卒業のとき
道は すこしずつ わかれゆく けれど
勇気と 希望 も くて
さみしさを のりこえて

明日へ つよく がんばろう

今 卒業のとき

さよならの 向こうには 何かが きこえて 待っている

明日へ つよく がんばろう

作詞作曲 樽野 知子

何も 分からずに ただついて 行けばいいと
甘えてばかりの 日々は
流れるように 過ぎ去って
気がつけば 季節はめぐり 風の匂いが 変わる頃
君の言葉に 励まされて 強くなれた 自分がいた
共に 過ごす 時間は ずっと 続くと思つて だけど
新しい扉を 開けて 君は 進んで いくんだね
旅立つ君の 背中に 胸を 張って 誓うよ
僕らに 教えてくれたこと 忘れは しないから

大きな 後ろ姿に 早く 追いつきたくて
夢中で 駆け抜けた 日々が 今では 僕の 宝物
気がつけば 季節はめぐり 空は 青く 澄んでいた
君の言葉に 動かされて
人に やさしく なれたんだ
共に 過ごす 時間は ずっと 続くと思つて だけど
新しい道に 信じて 君は 進んで いくんだね
旅立つ君の 背中に 胸を 張って 誓うよ
僕らに残してくれたもの 明日へ つなげるから
忘れない (君の笑顔) いままで (君の言葉)
ありがとう 君の 勇気
忘れない (君の涙) いままで (君の思い)
ありがとう 君の すべて